

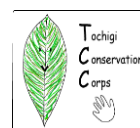
市民の力で、いわき市の海岸林の再生に取り組む

# 「苗木 for いわき」プロジェクト

## 平成24年度事業報告書



主催： NPO法人トチギ環境未来基地



協力： NPO法人いわきの森に親しむ会

協力：フクシマ環境未来基地

この事業は平成24年度 赤い羽根共同募金 災害ボランティア・NPO活動 サポート募金の助成を受け、実施いたしました。



## プロジェクトの背景

東日本大震災は、福島県いわき市にも大きな被害をもたらしました。

平成25年3月末現在、死者441と甚大です。

震災により自然環境も大きな被害を受けました。いわき市の誇る美しい海岸の松林は、倒木や枯れが広範囲に広がっています。

林野庁の資料によると、福島県の海岸林の被害面先は、292.8haで、そのうち被害の深刻な海岸林の面積は217.4haでした。そして、いわき市の被害の深刻な海岸林の面積は、1.4haでした。

海岸防災林での植栽本数は10,000本/haが標準とされています。

ですので、東北3県の海岸林の再生には膨大な苗木を必要とし、全国の現在の生産量では間に合わない試算されています。

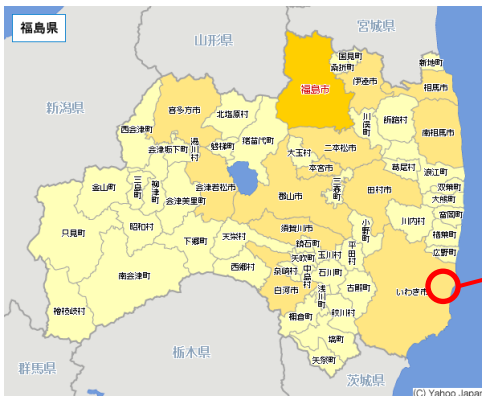
いわき市の海岸林の再生には、単純計算でも14,000本の苗木を必要とします。

そこで、この「苗木 for いわき」プロジェクトをスタートし、市民の力で苗木を、供給、育成、植林し海岸林の再生に貢献していきます。いわき市の美しい海岸林をみんなの力で取り戻していきたいと思えます。

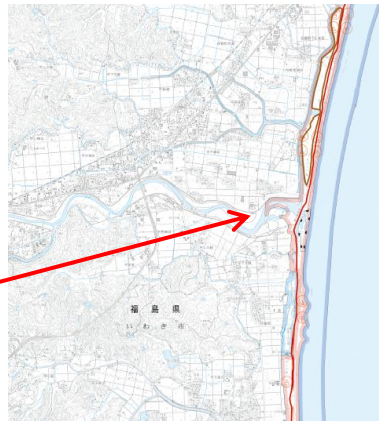
## エリア

福島県いわき市の北部、四倉から新舞子までの海岸林です。

海岸沿いの道路を挟んで、被害状況も大きく異なりますが、現在のところ道路を挟んで陸側の、クロマツの海岸林にクロマツの植林を予定しています。主な植林予定地は、国有林で、地元のグループが協定を結び管理されているエリアです。



福島県



いわき市北東部

海側の海岸林。被害は大きいです。復旧計画はこれからです。



海側の海岸林。松の枯れたところ空間があいている所に、植えていきます。

## プロジェクトの流れ

### 全体概要



いわき市と栃木県で協力して取り組んでいます。

みなさまからの貴重な寄付を財源に、抵抗性クロマツを購入し、いわき市、栃木県内の小学校や福祉施設などで育てていただき、3月ごろに第1回植林を行います。購入する苗木は2年生のクロマツの苗木が多く、小さいのでこのまま植えると周辺の草に負けてしまうので、育てていただきます。



## プロジェクトの目標

「苗木 for いわき」プロジェクトの目標は、初期は次のように掲げていました。

- ・苗木の植林目標本数 2,800本。
- ・苗木を育てていただくクロマツパートナーの数 50団体。

しかし、プロジェクトを進めていく中で、当初予定よりもずっと安価に苗木を購入できることになり、目標を上方修正しました。現在は、

- ・苗木の植林目標本数 14,000本を目標としています。

## クロマツの苗木

松くい虫に強い、抵抗性クロマツの苗木は、いばらき林業種苗組合の皆様のご協力により調達しております。現在まで約900本の苗木を購入させていただきました。



## 事業概要

平成24年度に入り、2か月間の準備期間を経て、6月より正式に「苗木forいわき」プロジェクトが始まりました。このプロジェクトを通して様々な活動を、多くの人たちとともに行ってきました。平成24年度に実施した事業及び結果の概要です。

### ①海岸及び海岸林の清掃



海岸と海岸林をきれいに掃除しました。不法投棄の分別も行いました。7日間、161人のボランティアと活動。

### ②クロマツパートナーの募集、協力



苗木を育てていただく、クロマツパートナーを募集しました。現在50団体(栃木県内 30団体、いわき市内20団体)

### ③キックオフイベント



プロジェクトのキックオフとして、イベントを宇都宮市といわき市で開催しました。合わせて約60人にご参加いただきました。磐城森林管理署長や地元林業団体の代表にもお越しいただきました

### ④ 寄付の募集

#### ★ 目標額

**3,000,000円**

(苗木の購入+3年間の下草刈り等の管理)

#### ★ 現在の寄付額

**885,516円**

(2013年3月27日現在)

#### ★募金箱の設置協力店 店舗

株式会社たいらや様、株式会社エコ配様など、企業との協力も生まれました。

### ③ 植林予定地の整備



植林に向けて、枯れた木を片づけたり、整地をしたりといった作業をボランティアの皆様と進めています。

### ⑤ 第1回 植樹作業



いわき市から、栃木県から、全国各地のボランティアさん51人と180本を植えました

⑥苗木購入本数 約900本。平成25年4月12日に、追加で2,000本購入予定です。

## 協力団体

プロジェクトの運営にご協力いただいている主な団体  
磐城森林管理署、いわき青年林業会議所、フクシマ環境未来基地、みんぷく

## 実施事業① 海岸・海岸林の清掃

昨年度に引き続き海岸林、海岸の清掃活動を行いました。  
今年度は、いわき市の夏井川河口周辺を重点的に清掃しました。  
海岸のブロックが壊れた中から出た発泡スチロールや生活用品、ビン、カンなど  
大量のゴミがあります。

また、道路沿いにはゴミが誘発してしまう不法投棄も増えましたので、不法投棄の  
多いエリアで、ゴミの分別作業も行いました。

平成23年度は31日間、198人のボランティアの方々と活動しました。  
平成24年度は 7日間、 延べ161人のボランティアの方々と活動しました。  
全国からご参加いただきました。遠くは福岡からの方もいらっしゃいました。  
佐野市社会福祉協議会の方々など、グループで参加いただいたこともありました。  
回収したゴミは、ゴミ袋1,500枚分以上となりました。



ラジオのJ-WAVEなどでも取り上げていただきました。

不法投棄の多かった場所も、現在は業者の方が入り、きれいになっています。

## 実施事業② クロマツパートナーの募集

市民による海岸林再生事業として、より多くの方に海岸林再生のプロセスにご参加いただくことを目的に、クロマツの苗木を育てていただく「クロマツパートナー」を募集しました。特に、小学生、幼稚園生、障がい者施設、高齢者の施設など、復興に協力したいという気持ちを持っていてもなかなか現地に行き活動することが困難な方にクロマツパートナーになっていただくよう協力を広げていきました。

①参加案内をご送付。

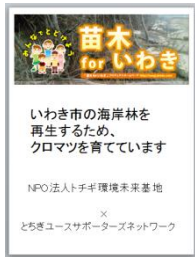


②登録用紙にご記入いただきます。

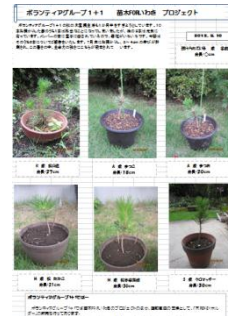
③クロマツの苗木をお届け。



看板用ポスターも作りました。



時々ご報告もいただいています。



さくら市立上松山小学校や、福島県立平商業高校などでは授業の一環として取り組んでくださり、学校での授業も実施させていただきました。



### クロマツの苗木の確保

苗木の提供は、いばらき林業種苗組合と、苗木職人の大森さんに多大なご協力をいただきました。苗木をご提供いただくことに加えて、て方のアドバイスなどもいただきました。

## 【栃木県内】

一般社団法人とちぎ青少年自立援助センター	(真岡市)
一般社団法人栃木県若年者支援機構	(宇都宮市)
NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク	(宇都宮市)
グループホーム草想舎	(市貝町)
学校法人 自然保育学園 風と緑の幼稚園	(宇都宮市)
学校法人 高根沢育英会 高根沢第二幼稚園	(高根沢町)
栃木県立益子特別支援学校	(益子町)
認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク	(宇都宮市)
社会福祉法人 益子のぞみの里福祉会 美里学園	(益子町)
NPO法人栃木ダルク	(宇都宮市)
2 tree café	(宇都宮市)
公益財団法人 とちぎYMCAトライ東	(宇都宮市)
フリースペースひよこの家	(高根沢町)
宇都宮市立鬼怒中学校	(宇都宮市)
医療法人北斗会 宇都宮シルバーホーム	(宇都宮市)
宇都宮市立平石中央小学校	(宇都宮市)
宇都宮市立平石北小学校	(宇都宮市)
任意団体 平石地区まちづくり協議会	(宇都宮市)
NPO法人 足尾に緑を育てる会	(日光市)
任意団体 ボランティアグループ1+1	(宇都宮市)
浄鏡寺	(宇都宮市)
佐野市社会福祉協議会	(佐野市)
北城学園 平出幼稚園	(宇都宮市)
社団豊和会 グループホーム菜の花園	(宇都宮市)
デイサービスセンターあおぞら	(宇都宮市)
さくら市立上松山小学校	(さくら市)
山下川河川愛護会	(宇都宮市)
NPO法人 トチギ環境未来基地	(益子町)
高齢者介護施設 宝夢	(高根沢町)

## 【いわき市内】

NPO法人いわきの森に親しむ会  
 社会福祉法人 エル・ファロ 自由空間  
 ぱお広場(中央台仮設住宅)  
 3.11被災者を支援するいわき連絡協議会  
 アライブ いわき自立生活支援センター  
 NPO法人 ザ・ピープル  
 千日紅(せんにちこう)  
 有限会社 木紅木(きくもく)  
 チーム結 (ありがとうファーム)  
 フクシマ環境未来基地  
 下矢田仮設住宅  
 いわきエゾンオフィス企業組合  
 いわきサポートステーションもみの木  
 江名小学校  
 長岡さんグループ  
 坂本さんグループ  
 Open Garden Iwaki  
 永崎小学校

## 【その他地域】

合同会社ラムタフ



## 実施事業③ キックオフイベントの開催

「苗木 for いわき」プロジェクトの正式スタートにあたり、宇都宮市といわき市でキックオフイベントを開催しました。海岸林の現状を知っていただき、市民にできることを知っていただく機会にもなりました。協力を申し出てくださる方もいっしょに、有意義なイベントとなりました。2回のキックオフイベントで、約60人の方にご参加いただきました。

### 【キックオフイベントin 栃木】

平成24年6月20日開催  
@宇都宮東コミュニティセンター

- 18:30 オープニングごあいさつ
- 18:40 スライド  
「いわき市でのこれまでの活動」  
「いわきの海岸林の今」
- 18:50 『苗木 for いわき』プロジェクト概要説明
- 19:00 参加者ご紹介
- 19:20 ゲストトーク  
「東日本大震災後のいわき市と、  
環境NPOの役割」  
いわきの森に親しむ会 理事長  
松崎 和敬 氏
- 19:50 記念植樹
- 19:55 クロージング ごあいさつ
- 20:00 閉会



### 【キックオフイベントin いわき】

平成24年9月27日開催  
@いわき中央台公民館

- 18:00 オープニングごあいさつ
- 18:10 スライド  
「海岸林のいま」  
「いわき市でのこれまでの活動」
- 18:20 『苗木 for いわき』プロジェクト概要説明  
1) プロジェクトの仕組み  
2) クロマツと松くい虫について  
3) 協力団体、苗木の供給先  
4) 寄付の募集 5) 育て方
- 18:30 参加者ご紹介
- 19:00 パネルトーク  
パネリスト ①磐城森林管理署 安室署長  
②いわき青年林業会議所 鈴木会長  
③NPO法人いわきの森に親しむ会  
松崎 理事長
- 19:45 記念植樹
- 19:55 クロージングごあいさつ
- 20:00 閉会



新聞にも取り上げていただきました



下野新聞 6月19日



朝日新聞 6月20日



下野新聞 6月21日



## 実施事業④ 寄付の募集、ファンドレイズ

「苗木 for いわき」プロジェクトの初期の目標のひとつは、2,800本の植林を行うことでした。苗木を計画よりも安く提供いただけることとなり、11月以降は、目標を14,000本に上方修正しました。14,000本の苗木を購入し、3年間保育していくための財源3,000,000円を、市民の皆様から集めることをファンドレイズの目標としました。

### 個人による寄付

チラシやホームページをみてたくさんの方がご寄付をくださいました。  
振込用紙やホームページに暖かいコメントをお寄せくださる方もたくさんいらっしゃいました。

### 【ご寄付いただいた方からのコメント】

いわき市平下高久で生まれ育ち、子供の頃よく遊び親しんだ松原・・・  
津波のとき防潮林として地区の水害を少なからず防いでくれた松林が津波での倒壊ばかりでなく震災後どんどん立ち枯れしていくのをたても悲しい思いで見っていました。活動ほんとうに感謝いたします。  
機会があればボランティアとしても活動させていただきたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

### 募金箱の設置

プロジェクトの募金箱の設置もたくさんの企業、団体、お店にご協力いただいております。  
スーパーのたいらやでは、このようなポスターと一緒に募金箱を設置いただいております。



その他にも、下記で設置いただいております。

### 寄付付き商品の開発

エコな配達業を営まれている、株式会社エコ配さまは、寄付月商品を開発してくださいました。その名も「復興kuromatsu」です。



海岸防災林再生プロジェクト × ECO HAI  
「復興kuromatsu」とは、NPO法人トナリ環境未来基地が実施している「苗木forいわき」プロジェクト(東日本大震災)で甚大な被害を受けた福島県いわき市の海岸防災林を再生させるためのプロジェクト)への支援と目的とした寄付金付のエコ配の宅配サービスです。

- エコ・ハウスたかねざわ (高根沢町)
- 2 tree café (宇都宮市)
- ヘイコーパック (芳賀町)
- 益子の茶屋 2号店 (益子町)
- 益子の茶屋 1号店 (益子町)
- 益子の茶屋 3号店 (益子町)
- Moga (宇都宮)
- コミ助(カフェ) (宇都宮市)
- ん・たろうの店 2店舗 (宇都宮市)
- たいらや 栃木県内24店舗 (県内各地)
- 岡精肉店 (宇都宮市)
- 竜鳳4店舗 (県内各地)

## 実施事業⑤ 植林予定地の整備

津波で被害を受けた海岸林のための植林を行うためには、まず、植林する場所の整地を行う必要があります。枯れた木を片づけ、生えた草をかり、それら进行处理する作業と、植えるために地面を整地する作業があります。どちらもかなりの肉体労働です。

この整備作業もボランティアの方にたくさん参加いただき、整備を進めています。若者ボランティアも大活躍です。

倒木の伐採や、丸太や枝のチップ処理はNPO法人いわきの森に親しむ会のみなさんに主に作業いただきました。

### 整備前の海岸林の状況



### 整備作業の様子



### 整備作業後



クロマツの苗木を3,000本程度植えることができるスペースができました

## 実施事業⑥ 植林活動

平成25年3月30日、「苗木forいわき」プロジェクトとしての、初めての植林作業を行いました。当日は地元いわき市の方、栃木からのボランティア、各地からのボランティアの51名のみなさまと、180本の苗木を植林しました。



今後も元気にそだっていくように、草刈りなどの保育作業を行っていきます。

# 実施事業⑦ クロマツ通信の作成と発送

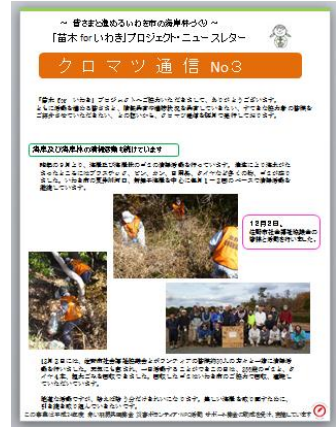
クロマツパートナーの皆様、ご寄付をいただいた皆様、プロジェクトにご協力いただいている皆様に、進捗をご報告することと、ボランティア募集情報をお伝えするなどのコミュニケーション媒体として、情報誌「クロマツ通信」を2ヶ月に1回発行し、送付いたしました。



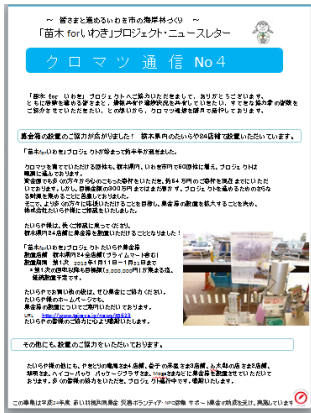
クロマツ通信①号  
平成24年 月発行  
表紙：苗木のお届けが始まりました！



クロマツ通信②号  
平成24年 月発行  
表紙：いわき市でキックオフイベント開催！



クロマツ通信③号  
平成24年 月発行  
表紙：海岸林清掃も続けています！



クロマツ通信④号  
平成24年 月発行  
表紙：スーパーのたいらやに募金箱設置させていただきました！



クロマツ通信⑤号  
平成25年 月発行  
表紙：植林予定地の整備行っています！

## 実施事業⑧ 広報・情報発信

より多くの方々に取り組みを知っていただけるように、情報発信にも力をいれました。ホームページの開設、紹介ビデオの制作、チラシの作成、イベントの参加などを通じて情報を発信していきました。



「苗木forいわき」専用ホームページ  
ブログで活動報告もしています。

プロジェクトビデオ。  
第二版まで作成しました。



広報用チラシ 表面

広報用チラシ 裏面

ブックレットを作成  
カフェに置かせていただきました

## 今後の計画

### 海岸林の再生に向けて、植林14,000本目標

平成24年度は、約850本を育てていただき、うち180本を植林することができました。平成25年4月12日にさらに2,000本の苗木を受け取ります。その後また2,000本受取り、継続と新たなクロマツパートナーさんに育てていただき、秋には4,500本程度植林をしたいと考えています。  
平成25年～27年の間に、目標とする14,000本を植林できるように計画を進めていきます。

### 再生の過程に、たくさんの人の協力と思いを

単に植林するのではなく、今後も海岸林の再生の過程に、たくさんの人の協力を得ていきたいと思えます。平成25年度はクロマツパートナーさんを80団体に増やし、また個人クロマツパートナー制度もスタートさせる予定です。  
クロマツパートナーさんとのコミュニケーションも増やし、学校での授業やワークショップなども開催し、学びの要素も強化していきます。

植林予定地の整備作業もまだまだ必要です。ボランティア活動として、全国に参加を呼びかけ多くのボランティアの方々と共に作業を進めていきます。

プロジェクトの財源となる寄付も引き続き協力を広くお願いしていきます。個人寄付の呼びかけを続けるとともに、募金箱の設置協力店の増加、企業との連携なども拡大していきたいと考えています。  
寄付いただいた方へのお礼状や進捗情報の送付なども引き続きしっかり行っていきます。

### 地元の方々と一緒に

植林予定地の整備や、いわき市内のクロマツパートナーさんとの協力など、よりいわき市の人たちとの活動の機会を増やしていきたいと思えます。  
活動を通じて、いわき市と全国のボランティアの方々、協力者がつながり、交流が深まっていくようになればいいなと考えています。

### 事務局体制の強化

しっかりと、丁寧に業務を遂行していけるように、事務局体制も強化していきます。ボランティアの募集から、寄付のお礼、クロマツパートナーさんとのコミュニケーション、通信の作成などたくさんの業務量がありますので、それを担える事務局を作ります。具体的には、アルバイトを一人採用し業務を分担して進めていきたいと考えています。

## 応援メッセージ

いわきリエゾンオフィス企業組合  
諸橋 鑑一郎 さん



いわきのクロマツの海岸林は、美しい海岸林ばかりではなく、東日本大震災による津波の被害軽減に大きな役割を果たしたと聞いております。「白砂青松の美しい海岸林が復活しますように！」クロマツの苗木の植林によって、いわきが誇る美しい海岸線の復活を目指す「苗木forいわき」プロジェクトの成功を、いわき市民としてお祈りします。

特定非営利活動法人 ザ・ピープル  
理事長 吉田 恵美子 さん



いわきの美しい海岸線は、私たちいわき市民にとって誇りの一つでした。その海岸線を飾ってくれていた海岸林の松たち。津波被災により立ち枯れてしまった松たち。この松たちのおかげで難を逃れた住宅もあったと聞いています。大きな役割を果たしてくれたのでしょう。その松たちに代わって、新たに植林される苗木の一本一本が大きく成長して、いつの日か嘗ての風景を再現してくれることを皆で夢見たいと思います。

NPO法人 日本環境保全ボランティアネットワーク  
理事長、(九州大学名誉教授) 重松 敏則 さん



「浜辺の歌」でイメージされる白砂青松の美しい海岸林は、日本の大切な原風景の一つで、是非とも子供たちや未来の世代に継承したいものです。松枯れや砂浜の波浪による侵食で、全国的に衰退している実状の中で、津波で失われたいわき市の美しい海岸林をみんなの協力で再生することは、大きな意義があると思います。是非、モデルプロジェクトとして実現し、全国の白砂青松の海岸林の復元に繋がることを期待しております。

その他のたくさんの皆様から応援メッセージをいただきました。  
一部ご紹介させていただきます。

・海のない栃木県に住んでいますが、大切な海岸の松を再生するため、私のほんの小さな力がお役にたてれば幸いです。松を育てながら被災された皆様のことを忘れないようにしたいと思います。

・「苗木forいわき」のプロジェクトに参加でき、これからが楽しみです。クロマツを大きな愛情で育て、そこでしっかり防災林として成長してってくれる事は、自分の子供と同じように、見守っていければと思いました。

・苗木を植えて、海岸線の再生に参加できるのはとてもうれしい。将来、いわきの海岸に美しい松原が育つことを想像しながら松の苗を育て、直接植える日を楽しみにしています。

・元の景観に近くもどることを夢見ながら、微量ながら力を入れさせて頂きたいと思います。

・小さな力をより大きなものへと。いわきの海岸と人の心を育てるように、頑張っていきましょう！

・いわきの力をあわせて、すてきな町にしよう！がんばれいわき がんばれいわき

・ボランティア活動の皆様には頭が下がる思いが致しました。郷土愛ということも大切にしていきたいです。「微力」の大切さを痛感致しました。

・また、いわき市の海岸林が立派に成長して、津波等の災害から人や動物、建物などを守ってくれるようになるまで、微力ながらも自分にできる事をしていきたいと思います。

・震災地にボランティアに行きたい！と思っていましたが、なかなか時間の都合もありいけませんでした。現地に行けなくてもお手伝いできる事は無いかなと思っていたので、私もクロマツの苗木を育てたいと思いました。素敵な活動だと思いました。これからも頑張ってください！私も協力できることがあれば手伝わせてください。

・一人一人の思いが苗木から海岸線の再生に繋がる素敵なプロジェクトだと思います。少しずつではありますが、出来る事から頑張っていきましょう。

・出来る事からのボランティアで現地に行かなくても支援できる「苗木forいわき」プロジェクトは素晴らしい発想で、必ず広まると思います。私たちもしっかり応援します。頑張っていきましょう

・未来の子供たちのためにいわきの海岸林が復活することを祈っています。いわきの事は他人事じゃないよ。今、自分が出来る事をそれぞれの立場でやって行こう。

この活動が少しでも多くの人を繋ぎ、広がっていく事を願っています。微力ながら、自分もご協力ができればと思います。



「苗木 for いわき」プロジェクト 事務局  
NPO法人トチギ環境未来基地

住所: 〒321-4104 栃木県芳賀郡益子町大沢2584-1

電話: 0285-81-5373 FAX: 0285-81-5373

E-mail [tochigi@conservation-corps.jp](mailto:tochigi@conservation-corps.jp)

HP <http://conservation-corps.jp/tochigi/>

苗木 for いわき プロジェクトHP <http://naegi.jimdo.com/>

